

JET 活躍の現場から

● 世界との「架け橋」を目指す国際交流員 —— 宮崎県日南市

シンガポールからの CIR (国際交流員)

日南市では、海外旅行客を積極的に受け入れるために、クルーズ船寄港の誘致に取り組んでいます。日南市油津港は、アジア最大のクルーズ船「ファンタム・オブ・ザ・シーズ」も寄港する港であり、多くのアジア圏外国人が日南市に訪れています。そこで 2017 年度より、英語だけでなく中国語も話すことのできる人材の必要性から、シンガポールからの CIR ヤン氏を招致しました。

彼女はクルーズ船の寄港時の通訳対応はもちろん、他にも、消防本部で行われた多言語による通報の対応訓練、アメリカのポーツマス市やオーストラリアのアルバーニー市の海外姉妹都市との連絡調整、さらには市内で開催された「国際協力・国際理解のための高校生の主張コンクール」において 2 年連続で講演をするなど幅広い分野において活躍しています。

また、彼女は市民の方を対象とした語学教室の開催や、保育園・幼稚園への訪問を通して、外国語を教えるだけでなく、日本とは異なるシンガポールの文化や多様性を認め合う必要性、重要性を伝えとともに、自身も日南市の文化や歴史を学ぶことにやりがいを感じています。

母国シンガポールとの交流も

日南市では、1998 年に市内中学校と姉妹校盟約を結んでいるシンガポールのセント・ゲイブリエル中学校から、毎年生徒を受け入れています。ホームステイや様々な体験活動を通して両校の交流を深めています。ヤン氏も彼らと一緒に田植え体験やキュウリの収穫体験を行いました。

母国の生徒たちに市の魅力を伝え、より一層交流活動を充実したものにするために、尽力してくれています。

国際交流員として、「地域の国際化を促進し、世界との架け橋になりたい」と意気込んでおり、市としても、彼女のさらなる活躍を期待しています。



油津港に寄港する外国クルーズ船



「国際協力・国際理解のための高校生の主張コンクール」で講演する CIR のヤン氏



セント・ゲイブリエル中学校の生徒と一緒に田植え体験 (右から 2 人目が CIR のヤン氏)

JET 要望期限せまる！

2019 年 7・8 月来日分の CLAIR への要望期限は次のとおりです。

・ALT・CIR (英語圏以外)・SEA …… **12 月 12 日** まで

・ALT・CIR (英語圏) …… **1 月 29 日** まで

※各都道府県の締切日は各都道府県の担当課にご確認ください。